

所 属	基盤整備部	水資源課	
担当(係)名	企画担当 水資源担当	内 線	3133

(款)2総務費	(項)2企画開発費	(目)(9)水資源対策費
(明細書事業名) 水資源施設建設事業等負担金 徳山ダム建設事業		水源地域対策費

1 当初予算(要求)額(千円)

827,170

2 当初予算(決定)額(千円)

826,970

(前年度895,530)

【財源内訳】

国庫	県債	一般財源	その他
485,700	340,000	1,270	0

3 事業概要

徳山ダム建設事業は、揖斐川流域住民の生命・財産を水の惨禍から守ると共に、中部圏における将来の水資源の確保及び発電を目的として、昭和46年から水資源開発公団により進められてきている。

【目的】洪水調整、流水の正常な機能の維持、都市用水の確保、発電

【規模】型式:ロックフィルダム

総貯水容量:約6億6千万m³

建設位置:揖斐郡藤橋村

総事業費:2,540億円(昭和60年度単価)

事業期間:昭和46年度～平成19年度

4 施策の効果

徳山ダム建設事業については、平成14年度末での進捗率は事業費ベ - スで約91%である。平成19年度の完成に向けて、国土交通省など関係機関に対し強力な要望を実施していく。

また、平成9年度より徳山ダム県民視察団による現地視察を開始したが、実際に河川整備箇所及びダム建設現場を視察し、説明を聞いていただくことで、より深い関心と理解が得られている。

5 要求の内容

【徳山ダム建設事業負担金】

平成15年度の徳山ダム建設事業に対し、岐阜県が徳山ダムで確保している工業用水3.5m³/sに係る負担金を水資源開発公団に納付するものである。

徳山ダム建設事業費:146億円(水資源開発公団予算)

要求額:825,770千円

【徳山ダム県民視察団】

延べ年2回、120名程度で、県民の各界、各層からなる県民視察団を結成し徳山ダムに関する視察を行い、徳山ダムに対する県民の一層の理解と認識を深めるものである。

要求額:1,400千円

6 決定内容

決定額 826,970 千円

徳山ダム建設事業負担金	825,770	千円
徳山ダム県民視察団	1,200	千円